

教 育 研 究 業 績 書

令和 6 年 4 月 23 日

氏名 沖 和恵

研 究 分 野	研 究 内 容 の キ ー ワ ー ド	
理学療法評価	検査・測定	
教 育 上 の 能 力 に 関 する 事 項		
事 項	年 月 日	概 要
<p>1 教育方法の実践例</p> <p>(1) 日常生活動作学(15 単位)Power Pointを活用した講義を行い、動画・写真等を用いて各疾患の理解を目指した</p> <p>(2) 理学療法評価学(I)(15 単位)Power Point・動画・写真を活用した講義を行い、理学療法評価の基本を基に、理学療法士としての各症例の治療に向けた評価の考え方の理解と実践を目指した</p> <p>(3) 理学療法評価学(II)(15 単位)Power Point・動画・写真を活用した講義を行い、各症例により適切な情報収集項目、評価項目の抽出、評価結果を踏まえた問題点の抽出、考察、治療プログラムの立案を目指した</p> <p>(4) 機能解剖学(I)(15 単位)Power Point・動画・写真を活用した講義を行い、上肢の関節運動やそれに関わる筋・神経などについて機能解剖学的な観点からの理解、上肢に関わる各種疾患による影響など分析・治療するための基礎を学習し、応用出来ることを目指した</p> <p>(5) 検査・測定法(II)(30 単位)Power Point・動画・写真を活用した講義を行い、動作観察および動作分析の実施方法を学び、各検査・測定技術の習得・実践を目指した</p>	<p>平成28年4月～</p> <p>令和3年4月～</p> <p>令和4年4月～</p> <p>令和4年4月～</p> <p>令和6年4月～</p>	<p>理学療法学科2年生を対象に、理学療法の対象となる各疾患の日常生活活動を理解し、評価方法、問題点の抽出の講義を行っている。</p> <p>理学療法学科2年生を対象に、理学療法における評価の目的を理解し、本学のレポート代替課題と連動させながら評価の方法、手技の選択、評価の記載方法の講義を行っている。また、振り返りノートの提出により、学生とのコミュニケーションを図っている。</p> <p>理学療法学科3年生を対象に、各種疾患に応じた適切な評価方法、主義の選択を習得する。本学のレポート代替課題と連動させ、検査測定結果から目標設定、理学療法プログラムの立案につながる臨床推論の基本的な流れが展開出来るよう講義を行っている。</p> <p>理学療法学科2年生を対象に、上肢の運動器の機能と構造を理解し、各関節の運動学的特徴を学ぶ講義を行っている。</p> <p>理学療法学科3年生を対象に、動作観察および動作分析の実施方法を学び、臨床での応用的な各検査・測定技術の習得・実践を目指した講義を行っている。</p>
<p>2 作成した教科書, 教材</p> <p>(1) 日常生活活動学の補助教材を作成</p> <p>(2) 理学療法評価学(I)の補助教材を作成</p> <p>(3) 理学療法評価学(II)の補助教材を作成</p> <p>(4) 機能解剖学(I)の補助教材を作成</p> <p>(5) 臨床実習におけるレポート代替課題の作成</p> <p>(6) 検査・測定法(II)の補助教材を作成</p>	<p>平成28年4月～</p> <p>令和3年4月～</p> <p>令和3年4月～</p> <p>令和3年4月～</p> <p>令和5年4月～</p> <p>令和6年4月～</p>	<p>理学療法科2年に対して、日常生活活動学の視覚教材の資料を作成し、習熟度向上を図った。</p> <p>理学療法科2年に対して、理学療法評価学(I)の視覚教材の資料を作成し、習熟度向上を図った。</p> <p>理学療法科3年に対して、理学療法評価学(II)の視覚教材の資料を作成し、習熟度向上を図った。</p> <p>理学療法科2年に対して、機能解剖学(I)の視覚教材の資料を作成し、習熟度向上を図った。</p> <p>理学療法科3,4年に対して、レポート課題に変わる課題として、症例初期記録表、SOAP形式の振り返り課題、症例報告書を作成した。理学療法評価学 I・II と連動させ、学内教育と学外教育の繋がりを持った教育方法として導入を開始した。</p> <p>理学療法科3年に対して、検査・測定法(II)の視覚教材の資料を作成し、習熟度向上を図った。</p>

3 教育上の能力に関する大学等の評価 (1) 学生による授業評価	令和5年4月～	担当科目での授業アンケートを実施し、学生からの評価・要望を今後の講義に活かしている。
4 実務の経験を有する者についての特記事項 (1) 臨床実習指導者経験	平成24年4月～	当時勤務していた医療法人 碧会 しおりの里にて臨床実習指導者（ケースバイザー）を経験。
5 その他 該当なし。		

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1 資格、免許 ・理学療法士免許	平成23年4月19日	第93192号
2 特許等 該当なし。		
3 実務の経験を有する者についての特記事項 ・実務経験（専任専従） ・実務経験（非常勤）	平成23年4月～ 平成27年4月～ 平成28年5月～	医療法人 碧会 しおりの里 勤務 伊勢志摩中央リハビリテーションセンター 勤務 有限会社 三重高齢者福祉会 デイサービスセンター わが家
4 その他 該当なし。		

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概要
(著書) 該当なし。				
(学術論文) 該当なし。				
(その他) 該当なし。				